

日本ケルト学会『ケルティック・フォーラム』投稿規定

1. 『ケルティック・フォーラム』は、日本ケルト学会の研究学術誌として、毎年 1 回、10 月に発行する。
2. 『ケルティック・フォーラム』の内容
研究論文、研究ノート、翻訳、書評、および前年度日本ケルト学会研究大会報告（講演・発表要旨）より構成される。
3. 研究論文・研究ノート・翻訳・書評について
いずれも、ケルト学および関連の学問領域に関する未発表の原稿（他誌に発表されていない、または投稿中でない原稿をいう。ただし、すでに口頭で発表した原稿に相応の修正・発展を加えたものは、その旨明記している場合、審査の対象となりうる。）とする。
 - (1) 研究論文 (Article) は内容の学術的価値が十分に認められ、完成度が高い論考をいう。
 - (2) 研究ノート (Research Note) は以下のものをいう。
 - 1) 研究論文に準じる学術的価値をもつもの
 - 2) 文献・資料等の紹介を目的としたもの
 - 3) 萌芽的研究を記したもの
 - (3) 翻訳については、著作権が消滅しているもの以外は、原著者の了解を得ているなど、著作権処理が完了している原稿とする。
 - (4) 書評は、主としてケルト学に関連する内外の新刊書を対象とする。
4. 投稿資格
大会報告以外は本学会会員とする。複数名の共著の場合は、少なくとも 1 名が学会員でなければならない。ただし、会員からの推薦に基づき幹事会が認めた場合は、学会員以外に原稿を依頼することができる。
5. 投稿の採否
研究論文、研究ノート、翻訳については、編集委員会は 2 人以上の査読者に査読を依頼し、その結果に基づき当該原稿の採否を決定する。なお、審査に当たっては、査読意見に基づく修正・加筆等が求められること、また、研究論文として投稿された原稿が研究ノートとして採択されることがある。
6. 著作権
『ケルティック・フォーラム』に掲載された、すべての原稿の著作権は、日本ケルト学会に帰属する。帰属する原稿を転載等するときは、著者は事前に当学会に連絡の上、出典（誌名、掲載巻号、ページ等）を明記するものとする。